

第42回 個別化医療における認定再生医療等委員会議事録

開催日時：令和3年12月8日（水）17:05～17:20

場所：医療法人社団博心厚生会東京キャンサークリニック9階

及び各自所在地をWebで結んでのZoom会議

参加者：【委員】 笹田 亜麻子 （区分a-1：委員会設置者との利害関係あり）
阿部みな子 （区分a-1、委員会設置者との利害関係あり）
長谷川 記子 （区分a-2）
小玉大介 （区分b）
西村千秋 （区分c） 計5名
【オブザーバー】 吉田真美 （行政書士） 計1名

議事録作成者：吉田真美

定刻になり、委員・オブザーバー全員と回線がつながっていることを確認し、議長に選出された阿部みな子からの開会の挨拶の後、委員会成立要件（1. 5名以上の出席 2. 男女各1名以上の出席 3. ①再生医療等について、十分な科学的知見及び医療上の知識を有する者を含む医学又は医療の専門家②法律の専門家③一般の立場の者の全ての領域が出席 4. 委員のうち審査対象医療機関と利害関係を有さない委員が過半数である、5. 認定委員設置者と利害関係の無い委員2名以上の出席）が満たされていることが確認された。

第一号議案 定期報告に関する審査

議長から 1. 医療法人社団 茉悠乃会 船橋ゆーかりクリニック（千葉県船橋市本町 5-3-5 伊藤 LK ビル 4 階） 2. 医療法人社団 英昭会 長峰整形外科（東京都新宿区百人町 1-11-3 ロイヤル大久保 1F） 3. 池袋腫瘍内科クリニック（東京都豊島区池袋 2-48-9 恩京アムール 3 階） 4. 医療法人 昭生病院（兵庫県神戸市灘区鶴甲 3-13-19）の4院が定期報告期限を迎えるため、実績に基づき継続可否の審議を行う旨説明があった。

各院の再生医療提供実績報告書に基づき、状況の報告がなされた。

1. 医療法人社団 茉悠乃会 船橋ゆーかりクリニック

【管理者：寺田 伸一／報告書受領日：令和3年11月2日】

症例数（投与数）：NK0 例（0 回）、NKT（MIX）0 例（0 回）、樹状 0 例（0 回）。

1 クール終了（評価対象）0 例。

今後は中止希望あり。

2. 医療法人社団 英昭会 長峰整形外科

【管理者：長峰 俊次／報告書受領日：令和3年10月26日】

症例数（投与数）：NK0 例（0 回）

1 クール終了（評価対象）0 例。

今後も継続希望あり。

3. 池袋腫瘍内科クリニック 【管理者：五十嵐 勝朗／報告書受領日：令和3年10月25日】

症例数（投与数）：NK11 例（25 回）、NKT（MIX）0 例（0 回）、樹状0 例（0 回）。

1 クール終了（評価対象）1 例。

今後も継続希望あり。

4. 医療法人 昭生病院 【管理者：和田 義孝／報告書受領日：令和3年11月12日】

症例数（投与数）：NK3 例（12 回）、NKT（MIX）0 例（0 回）、樹状3 例（12 回）。

1 クール終了（評価対象）3 例。

今後も継続希望あり。

投与の行われた 3. 4. 院の症例についての検討を開始した。

Q1.：4. で実施された 3 番目の患者さんは、単独で再発予防だけを目的としているのか？

→個人情報隠しているためわかりにくいですが、2 番目の患者さんと同一の方であり、外科的治療と併用してのがん治療を行った後の治療継続である。

Q2.：この方は原発不明癌から十二指腸乳頭部がんを全摘と記載されているが、原発不明という事はまだほかにもがん細胞が残っていると考えればよいのか？

→一般的には、検査で異常が見つかった際は原発部位不明だったが、その後十二指腸乳頭部に原発と思われる患部が確認され、再生医療を併用してがんを小さくしたのちに全摘という流れが自然な理解かと思われる。

各院に対する採決を行い、1. 2. 3. 4. の全ての院への現在の提供状況及び 2. 3. 4. 院への今後の提供を、参加委員一同異議なく挙手により承認した。

阿部みな子は閉会を宣した。

以上

（ 17 時 20 分 ）